

B-1 指導計画・評価計画

太字は指導案掲載

次 時間	目 標				
	学習活動	関心・意欲・態度	書く力	読む力	言語事項
1 次	・モアイについて興味を持ち、問題にしようとしていることを理解する。 ・文章を意味段落に分けることができる。 ・段落ごとの話の内容をつかむことができる。 ・論理の展開（構成）のしかたや根拠の示し方を理解する。				
1 時間	・単元の学習目標を確認し、見通しを持つ。 ・「モアイは語るー地球の未来」を通読し、大きく三つのまとまりに分かれていることを確認する。	・筆者の着眼点に注目し読もうとする。		・筆者の着眼点に基づき文章全体の構成をおおまかにとらえている。	・接続語や指示語などに注意して読んでいる。
1 時間	・第1のまとまりの内容をとらえる。 ・第2のまとまりを内容に即して四つに分け、小見出しをつける。			・第1のまとまりの内容を理解し、小見出しをつけている。 ・第2のまとまりを、内容を踏まえて四つに分け、小見出しをつけている。	・段落のつながりを示す語句や筆者の判断を表す語句に注意して読んでいる。
1 時間	・第2のまとまりの内容について、展開や根拠をとらえる。			・各部分の問いに対する答えと、その根拠をとらえている。	
1 時間	・第3のまとまりの内容をとらえる。 ・学習全体を振り返り、論理の展開のしかたや根拠の示し方を確認する。			・第3のまとまりの内容を理解し、小見出しをつけている。 ・筆者の考えを理解するとともに説明の工夫や説得の方法をとらえている。	
2 次	・自分の身の回りの事柄に関心を持つことができる。 ・文章の読み手や書く目的をはっきりさせることができる。				
1 時間	・意見文を書くために、自分の身の回りの問題について考える。 ・意見文を書く目的を確認する。	・自分の身の回りの問題に関心を持っている。	・何のために書くのか、誰に伝えるのかをはっきりさせている。		
3 次	・自分の問題を持ち、立場を決め、根拠を明らかにすることができる。 ・構成を考えることができる。				
1 時間	・自分の立場を決め、根拠を明らかにしたり、反対意見の予想をしたりする。 ・構想メモを作る。		・自分の立場を決め、必要な根拠となる事実や事柄をはっきりさせたり、反対意見を予想している。		・伝わりやすいように文章の構成を工夫している。
4 次	・根拠となる事実や経験をもとに、説得力のある文章を書くことができる。				
2 時間	・意見文を書く。 ・自分の書いたものを推敲する。		・根拠を明らかにし論理の展開を工夫して意見文を書いている。 ・自分の文章を読み直し、意見と根拠の関係など文や文章を整え、説得力のある文章にしている。		・相手や目的に応じて文章の形態や論理の展開を工夫している。
5 次	・互いの意見文を読み合い、論理の展開や説得力のある文の書き方について理解を深めることができる。				
1 時間	・互いの意見文を読み合い、評価し合う。		・互いの意見文を読み合い、論理の展開や説得力のある書き方について理解を深めている。		

